

2025. 春

NO.70

パレット -Palette-

ご自由に
お持ち帰りください

CONTENTS

- トピック「創立 150 周年記念連載」
- 季節のレシピ
- 外来診察のご案内
- 新入職員紹介

～笹井眞砂子さまより～

当院のホームページも
ご覧ください



<https://www.kurume-reha.or.jp>

理念

- 必要不可欠
「地域と生きる」「地域を活かす」地域において必要不可欠な存在であること。
「あると便利」ではなく「ないと困る」組織作りを目指します。

基本方針

- 全人的医療の提供に努めます。
説明と同意のもとに、個々の皆様の病状や人生観に合わせた尊厳ある医療を目指します。
- 医療の選択性の確保と総合支援
皆様をご希望される医療機関等へのご紹介や、介護福祉関連サービスが継続して受けられるよう支援いたします。
- 地域ネットワーク
地域における医療・介護・福祉の連携活動、交通事故重度障害者の支援事業、福岡県の介護予防事業、久留米市の包括支援事業などに対して、積極的に参加し支援していきます。
- 自己研鑽
チーム医療を駆使した最新医療を提供するため日々自己研鑽に努めます。

久留米リハビリテーション病院は、初代 柴田元龍正克の三井郡山本村での開業以来今年で 150 年を迎えます。病院のルーツをたどる歴史の旅に出てみましょう！

FAMILY HISTORY

ファミリーヒストリー 柴田家・医の系譜

近代医療の黎明期！
時は幕末……

1841 年（天保 12）三井郡山本村の地主の家に生を受けた元龍正克は医学の道に志を立て、自立の道を選んだ。これが現代に続く柴田家の医の系譜の始まりであった。

第一章

柴田元龍政克



柴田元龍正克 座像
長崎撮影所にて撮影

久留米の好生館にて医学を学んだのち、長崎に渡り蘭学塾に入学。オランダ人医師マンスフェルトのもとで熱心に指導を受けた。

明治維新の混乱を機に元龍は帰郷し医院を開業。貧しい患者にも平等に当たり名は遠方まで知られるようになった。

開国後の医療の進歩は目覚ましく、制度の変遷も著しい事を感じた元龍は憤然として立ち上がり再び学徒となって東京に行くことを決意。この時すでに日吉町の開業医であった弟、**磐**を大学東高（東大医学部前身）本科に入学させ、自身も最新医学の研鑽を積んだ。

明治 4 年、元龍は久留米藩槍指南役・酒井田家の娘ヨネと結婚し一女を得た。のちに弟の**磐**のもとで学び軍医として活躍していた**下川藤之助**を養子に迎え家業を継がせた。

生涯を通じ西欧の新しい医学の普及に尽力、多くの門弟を養成し新しい医療の実績をあげた。三潞県庁時代は郡衛生委員となり公務に十数年に渡り従事した明治 35 年 4 月逝去。享年 62。



第二章へつづく



季節のレシピ



3月～5月に旬を迎える新玉葱と筍！旬の食材を食べて「春」を感じよう！

新玉葱の肉巻き

材料(2人分)

新玉葱 大1個、塩少々、大葉 4枚

豚ロース肉しゃぶしゃぶ用 8枚

片栗粉適量、油 小さじ2

A 酒 大さじ1、醤油 大さじ1.5

みりん 大さじ1、砂糖 小さじ1

白いりごま適量



調理ポイント
玉葱は茎を残したまま
くし切りに！



作り方

- ①新玉葱は8等分のくし形切りにし、ごく少量の塩をふる。大葉は縦半分に切る。
- ②まな板に豚ロース肉を広げて並べ、片栗粉を薄くふる。豚肉1枚に大葉(半分)、玉葱(くし切り1切)を置き巻きつける。
- ③フライパンに油を入れ中火で②を焼く。焼き目がついたら面を変える。
- ④余分な油をキッチンペーパーで拭き取り、水大さじ2加え蓋をして3分蒸し焼き。
- ⑤Aを加えて水分を飛ばすように絡めながら煮詰める。器に盛り白ゴマをふる。

たけのこ味噌マヨ和え



材料(2人分)

筍 120g

A 白味噌、マヨネーズ 小さじ2
青のり少々

筍は5mm幅の薄切りにして茹でて調味料Aとよく混ぜれば完成！

たけのこの揚げだし



材料(2人分)

筍 180g、片栗粉 大さじ3、油適量
(筍→先はくし切り、根元は1cmの半月切り)

めんつゆ 大さじ1と1/3

水 大さじ4、大根おろし・ネギはお好み

筍に片栗粉を薄くまぶし、油で揚げる。
めんつゆと水を鍋にかけ一煮立ちさせ、
器に筍、めんつゆ、大根おろし等を
盛れば完成！



外来診察のご案内

	月	火	水	木	金	土	日祝
午前	一般内科	院長	副院長	院長	一般内科	一般内科	休 診
	整形外科	泌尿器科	整形外科	消化器内科	整形外科	整形外科	
		糖尿病 内分泌			膠原病 ※第3週		
午後		皮膚科 ※14時～					

健康診断・予防接種

予約制となっております。外来受付にお問い合わせください。

※**青字** は予約制ですのでご注意ください。※外来リハビリテーションは午後も行っております。（予約制）
 ※午後の診察は、火曜日の皮膚科のみ行っています。
 ※急患及び紹介の場合は、午後でも診察は行っています。
 ※ご不明な場合はいつでもお問い合わせください。



新入職員研修の様子

今年はカリキュラムの一部も見直し、新たな試みを加えた内容で実施しました。



新たに入職した 15 名をよろしくお願いします！

医療法人かぶとやま会

久留米リハビリテーション病院

〒839-0827

久留米市山本町豊田 1887

TEL:0942-43-8033 FAX:0942-45-0388

HP: <https://www.kurume-reha.or.jp>

e-mail: k-reha@kurume.ktarn.or.jp



〈編集後記〉

この春は桜を長く楽しむことができました。皆様はお花見されましたか？近年、古くなった染井吉野(ソメイヨシノ)を、神代曙(シンダイアケボノ)という品種に植え替える動きがあるようです。ソメイヨシノよりもやや濃い淡紅の花色で、病気に強い桜だということです。品種改良や他の品種も植えることで、より長く花見を楽しめるようになると良いですね！